

# 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

## 1. 研究課題名

重症慢性硬膜下血腫についての検討

## 2. 研究の対象患者

旭中央病院にて慢性硬膜下血腫手術を受けた患者で、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さん

### ・ 選択基準

- 1) 慢性硬膜下血腫手術を受けた患者さん
- 2) 年齢不問
- 3) 性別不問

### ・ 除外基準

研究責任(分担)者が研究対象者として不適当と判断した患者さん

## 3. 研究の対象期間

2016年4月1日～2025年9月30日

## 4. 研究の概要

慢性硬膜下血腫は、脳神経外科で治療する機会の多い疾患の1つである。当院でも、年間約100例の手術を実施している。治療法としては穿頭術が標準的な治療となっており、血腫の排液により症状の改善を認め、おおむね良好な成績を得ている。慢性硬膜下血腫は比較的軽症で来院することが多く、重症例は多くはない。そこで、本研究では、当院で慢性硬膜下血腫手術を受けた患者の背景因子や来院時の状態および術後経過について診療録をもとに後向きに解析し、重症慢性硬膜下血腫に対する手術の有用性について検討する。

## 5. 研究実施予定期間

2025年11月19日～2027年3月31日

## 6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名、病前mRS、病前の生活域、GCS、JCS、瞳孔不同有無、対光反射消失有無、側性、血腫最大厚、正中偏倚、頭部外傷既往、大脳脚外側のくも膜下腔消失の有無、基底槽の高吸収域、uncusの脱出の有無、症状出現から来院までの期間、病着から手術入室までの時間、担当医、抗血栓薬内服有無

〔アウトカム〕：術後脳梗塞有無、退院時mRS、転帰先

## 7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書

及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先）地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者： 脳神経外科 喜古一成
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)